

# 田川の作品たちが大集合！ 田川地区文化展

# たがわ



令和2年11月1日現在	
総世帯数	1,941世帯
総人口	3,806人
男	1,834人
女	1,972人



地区の一大イベントとして例年10月中旬に定着していた「ふれあい文化祭」の代わりとして、地区内の団体や個人の作品発表の場を設けるために10月17日(土)・18日(日)、「田川地区文化展」が田川公民館で開催されました。「例年とは違った形でありますが、地区の皆さんが一年間活動した成果を発表する場の提供が実現します」と、田中孝幸連合会長が同展を開催する目的を話し、検温、手指の消

## 秀逸な作品たち！見て楽しめた文化展

毒、マスクの着用などの感染予防対策を講じ、密にならないよう2日間の開催としました。

見入る作品も多数あり、いつもとは趣が違う文化的な雰囲気です。「今回は展示物に集中してご覧いただけるとなりました」と、主催した文化委員会の山本弘委員長。

【館報編集委員 野本】





【気楽に運動委員会 桜井】

五木が林立するウォーキングコースは、美林の名の通り、素晴らしいものでした。皆さん心身共にリフレッシュした様子でした。行きも帰りも、国道沿いの道の駅に度々寄り道し、皆さんそちらも楽しまれていたようです。

### 気楽に運動委員会 赤沢美林 ウォーキング

9月12日 (土)、参加者20名で赤沢自然休養林へウォーキングに行きました。現地に着し、バスを降りると、そこは静かで別世界の様でした。初秋の好天に恵まれ、木曾

まいに、なんだか昔に思いを馳せてしまいノスタルジックな時間を過ごしました。読んでいただいたお話の中に「ゆらゆらばしのうえで」(きむらゆういち作)という本がありました。作中、緊張の高まる場面では、友達と手をつなぎ、体を寄せ合って聞く子どもたちの姿がありまし

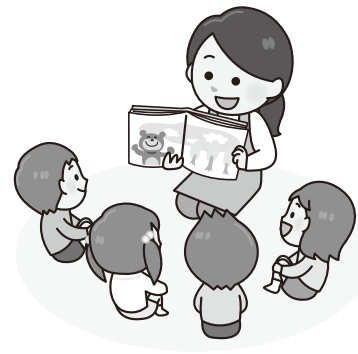


上げる、木々の隙間から青空が見えてなんと分。おやしろの歴史ある佇

9月17日(木)、田川おはなしの会が主催する「青空おはなしの会」のご案内をいただきました。渚神社の境内で神殿をバックに登り旗がはためき、お祭りが始まりそんな雰囲気です。お話の途中で「寝転がって空を見てごらん」と言われ、



た。大人に読んでもらいながら、友達と共感しあう宝物の時間を過ごすことができました。



新型コロナウイルスの影響から、今回目の試みとして行われた企画だったようですが、環境が生かされた素晴らしいものでした。コロナが収まっても「青空おはなしの会」が楽しみです。【渚保育園 園長 藤野】

## 田川百景 ～裏道で小さい秋見つけた～



食欲の秋です。田川地区でもあちこちでカキの実が色づき、甘いか渋いのか気になります。ちょっと裏通りを散歩してみたら、映える景色に出会えて季節の移ろいを感じました。

【館報編集委員 越山】

「JJBMASK ITO BAN」は、松本市在住の平均年齢72.8歳の高齢男女バンドで、名称の由来は「ジャパン・ジージ・バーバ」。



第5回田川地区いきいきサマスキットは、メンバーの頭文字を組み合わせたといいます。高齢者施設や宿泊施設での演奏実績があり、メンバーの青春時代を代表するフォーク、グループサウンズなど、自身らで作曲したオリジナル曲などで会場を沸かせました。

第5回田川地区いきいきサマスキット  
JJBMASK ITO BAN  
ライヴコンサート